

設立10周年式典  
会員4人を表彰

県森林土木建設業協

県森林土木建設業協会の  
設立10周年記念式典は15  
日、福島市の福島グリーン  
パレスで開かれ、森林土木  
事業の振興や、技術向上に  
功績のあった会員4人を表  
彰した。

受賞したのは、菅家洋一  
前会長（会津土建）、石井  
敏也前副会長（石貫組）、



石川会長から賞状を受  
ける菅家前会長（中央）

草野清貴前理事（草野建  
設）、水野谷正一元理事（水  
中組）。石川俊幸会長が「安  
心安全な地域づくりのため  
に、今後もわれわれが担う  
役割の重要性は増してい  
く」とあいさつし、受賞者に  
それぞれ賞状を手渡した。  
式典に引き続き、聖光学  
院高野球部の斎藤智也監督  
が講演した。

10周年の節目祝つ

県森林土木建設業協

県森林土木建設業協会は  
15日、福島市で設立10周年  
記念式典を行い、関係者が  
節目を祝い、森林土木事業  
の推進を誓った。

石川俊幸会長が「東日本  
大震災からの復興や気象災  
害への対応を求められた10  
年だった。相互に連携を図  
り、事業の発展に向けて努  
力していこう」とあいさつ  
した。写真。県森林・林業



・緑化協会の小檜山善継会  
長らが祝辞を述べた。

席上、県森林土木建設業  
協会の設立などに貢献した  
菅家洋一前会長（会津土  
建）、石井敏也前副会長（石  
貫組）、草野清貴前理事（草  
野建設）、水野谷正一元理  
事（水中組）の4人に感謝  
状が贈られた。記念講演会  
では聖光学院高野球部の斎  
藤智也監督が講演した。  
同協会は1987年設立  
の県森林土木建設協議会が  
前身で、東日本大震災後に  
本県林業の再生を進めるた  
めに同協議会を解消し、新  
会員を加えて2013年5  
月に設立された。現在16  
2社が会員となっている。